

橋梁個別施設計画



細野前田橋（町道 荒砥細野線 平成3年架設）



令和6年3月

山形県 白鷹町 建設課

白鷹町が管理する橋梁の個別施設計画について

平成26年7月に施行された「道路法施行規則の一部改正」により、道路管理者が管理するすべての橋梁について5年に一度、近接目視で点検を行い、点検結果からその健全性を4段階で診断することが義務付けられました。白鷹町では町が管理する150橋(令和6年3月現在)の橋梁について、平成27年度から点検を開始し、令和5年度までに2巡目の全橋点検を実施しておりますが、点検結果より橋梁の健全性についてお知らせいたします。これらの点検診断結果を基に、橋梁個別施設計画を作成し、計画的な補修を実施していきます。点検が行われる度に橋梁個別施設計画は見直していきます。

判 定 区 分

診 断 結 果 の 判 定 区 分		状 態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態
Ⅲb	早期措置段階	構造物の機能(主として道路橋としての構造安全性)に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅲa		道路橋としての構造安全性への影響はないが、 <u>主要部材の損傷を助長する可能性、又は次回点検までに道路管理瑕疵が問われる可能性があり</u> 、早期に措置を講ずべき状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 <u>予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい</u> 状態
Ⅰ (旧区分Ⅰa,Ⅰb)	健全	構造物の機能に支障が生じておらず、措置の必要がない状態

白鷹町が管理する橋梁の個別施設計画

○対象橋梁毎の概ねの次回点検時期および修繕内容

番号	橋梁名	路線名	架設年 (西暦)	架設後 経過 年数	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁の 種類	管理者		所在地		点検結果		重要度			利用者・第三者への影響	点検の時期					修繕の時期					主な措置内容 (2024年以降)
								事務所	出張所	県	市町村	年度	健全性	緊急 輸送路	跨ぐ施設	迂回路の 有無	・社会的影響 ・交通量 など	「◆」はこ線部					[凡例 □補修、△架替・撤去等] 「◆」はこ線部					
																		2024 (R06)	2025 (R07)	2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	2024 (R06)	2025 (R07)	2026 (R08)	2027 (R09)	2028 (R10)	
1	上杉沢橋	上杉沢線	1976	48	13.7	4.5	PC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2021	Ⅲ	指定無し	河川	無			○			□						上部工断面修復
2	白山橋	白山堂雪舟町線	1975	49	8.4	2.2	PC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2021	Ⅲ	指定無し	河川	有		○						△			集約化(撤去)	
3	貝生橋	荒砥浅立線	1995	29	27.2	18.0	鋼橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2022	Ⅲ	二次	河川	有				○				□	□	□	流水音の詳細調査、上部工再塗装、床版断面修復、支承防錆、橋面防水、高欄塗装	
4	耳堂川橋	荒砥浅立線	1985	39	11.1	12.7	PC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2020	Ⅱ	指定無し	河川	有		○					□				橋面防水、伸縮装置非排水化、高欄交換	
5	高橋	雷神堂小四王原線	1954	70	14.7	4.2	RC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2019	Ⅱ	指定無し	河川	有		○					□				上部工断面修復、橋面防水、下部工断面修復、伸縮装置非排水化、地覆嵩上げ、高欄交換、排水管(樹)交換、土留工、洗掘対策	
6	鴨川橋	黒鴨川前線	1964	60	14.5	5.5	RC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2020	Ⅱ	指定無し	河川	無			○						□	□	床版断面修復、橋面防水、下部工断面修復、支承防錆、伸縮装置交換、地覆嵩上げ、高欄交換、添架物補修	
7	草木沢川橋	東町本宿線	1980	44	9.8	5.0	PC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2020	Ⅱ	指定無し	河川	有			○							□	床版断面修復、橋面防水、下部工断面修復、地覆断面修復、高欄(笠木)交換、伸縮装置交換	
8	上寺沢橋	沖姫城森合線	1972	52	8.5	6.0	RC橋	白鷹町	-	山形県	白鷹町	2019	Ⅱ	指定無し	河川	有			○			□					橋面防水、下部工断面修復、地覆嵩上げ、高欄交換、排水管交換	

【別添】点検計画・修繕計画

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者名	点検記録		
							点検実施年度	橋梁全体の判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
白山橋	ハクサンバシ	白山堂雪舟町線	1975	8.4	2.2	白鷹町	2021	Ⅲb	A2橋台豎壁に幅5mmの横ひびわれ、背面部の一部崩落がみられる。
木枕橋	キマクラバシ	高玉東圃場線	1991	17.7	5.0	白鷹町	2019	I a	
下本館橋	シモトダテバシ	高玉西圃場線	1987	6.6	1.7	白鷹町	2022	Ⅱ	防護柵に腐食がみられる。
八景堰橋	ハッケセキバシ	高玉西圃場線	1971	12.6	2.0	白鷹町	2022	Ⅱ	支承や伸縮装置のゴムに、劣化がみられる。
双六橋	スゴロクバシ	木之下双六線	2001	6.0	1.3	白鷹町	2019	Ⅱ	地覆・高欄の腐食がみられる。
善山道橋	ゼンザントウバシ	門前安海檀線	1972	6.4	3.3	白鷹町	2019	I a	
安海檀橋	アンカイダンバシ	門前安海檀線	1966	11.5	3.7	白鷹町	2022	Ⅱ	桁端部の床版に鉄筋露出がみられる。
善山道小橋	ゼンザントウコバシ	的場線	1987	6.4	3.5	白鷹町	2019	I a	
本館橋	モトダテバシ	道下門前南線	1982	12.7	5.0	白鷹町	2022	Ⅱ	高欄に防食機能の劣化がみられる。
台ノ沢橋	ダイノサワバシ	円福寺線	1980	11.8	4.6	白鷹町	2019	I a	
円福寺橋	エンフクジバシ	西遅沢中里線	1980	11.8	4.0	白鷹町	2019	I a	
中里橋	ナカサトバシ	西遅沢中里線	1978	7.8	3.2	白鷹町	2020	I a	
折足橋	オリアシバシ	小鮎貝西館線	1980	4.1	4.2	白鷹町	2019	I a	
西中の沢橋	ニシナカノサワバシ	高野上ノ台線	1980	7.1	2.6	白鷹町	2019	I a	
小鮎貝川橋	コアユカイガワバシ	小鮎貝端焼橋線	1985	4.5	3.6	白鷹町	2020	I a	
南小路橋	ミナミコウジバシ	小鮎貝端焼橋線	1979	4.4	7.0	白鷹町	2020	Ⅱ	床版・下部工のひび割れ・漏水・遊離石灰がみられる。
一本松橋	イツホンマツバシ	熊野道合線	1978	8.4	5.0	白鷹町	2019	Ⅱ	地覆・高欄の腐食がみられる。
焼屋敷橋	ヤケヤシキバシ	乳蔵佐野線	2004	11.6	6.0	白鷹町	2019	I a	
高田橋	タカダバシ	乳蔵佐野線	1999	10.2	6.0	白鷹町	2019	I a	

道路橋名	フリガナ	路線名	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者 名	点検記録		
							点検実施 年度	橋梁全体の 判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
下絹市川橋	シモキヌイチガワ バシ	田尻東裏線	1978	13.4	5.0	白鷹町	2019	I a	
中の沢橋	ナカノサワバシ	田尻東裏線	1990	9.9	5.0	白鷹町	2019	I a	
上絹市川橋	カミキヌイチガワ バシ	田尻中町線	1971	6.4	3.4	白鷹町	2020	Ⅲ a	主桁の腐食、床版の鉄筋露出、支承部の腐食、防護柵支柱根入れ部の地覆剥離がみられる。
上中の沢橋	カミナカノサワバシ	田尻中町線	1997	9.5	5.0	白鷹町	2019	I a	
入絹市橋	イリキヌイチバシ	下夕町慶海 壇線	1971	2.3	3.5	白鷹町	2022	Ⅱ	床版に欠損がみられる。
上高田橋	カミタダバシ	笠松北館線	1999	4.3	4.5	白鷹町	2020	I a	
谷地橋	ヤチバシ	池ノ端北館 線	1981	6.6	6.5	白鷹町	2020	Ⅱ	側壁の剥離・鉄筋露出がみられる。
横井橋	ヨコイバシ	谷地南小路 線	1978	9.0	5.0	白鷹町	2020	I a	
道家前橋	ドウゲマエバシ	道家前線	1978	8.0	2.0	白鷹町	2021	Ⅱ	防護柵の腐食、ボルトの脱落がみられる。
道家橋	ドウゲバシ	道家裏上ノ 台線	1980	7.6	5.0	白鷹町	2020	I a	
一の坂橋	イチノサカバシ	道家裏上ノ 台線	1976	4.5	3.0	白鷹町	2021	Ⅱ	防護柵の腐食・変形がみられる。
加賀屋敷橋	カガヤシキバシ	池ノ端唐沢 線	1972	2.9	3.6	白鷹町	2022	Ⅱ	路面に舗装の異常がみられる。
下姫城橋	シモヒメジヨウバ シ	池ノ端唐沢 線	1972	6.4	3.6	白鷹町	2022	Ⅱ	護岸(橋台)に欠損がみられる。
姫城橋	ヒメジヨウバシ	姫城山際線	1989	8.4	6.5	白鷹町	2020	Ⅱ	床版の遊離石灰がみられる。
西佐野橋	ニシサノバシ	佐野線	2016	2.5	17.7	白鷹町	2022	I	
檀廻り橋	ダンメクリバシ	神明町線	1952	3.2	4.1	白鷹町	2022	I	
幸橋	サイワイバシ	大町新地線	1990	11.3	6.5	白鷹町	2020	Ⅱ	床版の遊離石灰がみられる。
中丸橋	ナカマルバシ	中丸公園新 地線	1990	3.8	10.6	白鷹町	2019	Ⅱ	地覆・高欄の腐食がみられる。
中嶋橋	ナカジマバシ	権現堂森合 線	1981	11.2	8.6	白鷹町	2020	Ⅱ	下部工の剥離、伸縮装置からの漏水がみられる。
熊の宮橋	クマミヤバシ	権現堂森合 線	1979	8.7	8.5	白鷹町	2020	I a	
二反田橋	ニタンダバシ	権現堂森合 線	1979	9.3	8.5	白鷹町	2020	Ⅱ	地覆の欠損がみられる。

道路橋名	フリガナ	路線名	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者 名	点検記録		
							点検実施 年度	橋梁全体の 判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
北館橋	キタダテバシ	権現堂森合線	1982	4.5	12.2	白鷹町	2020	I a	
下寺沢橋	シモテラサワバシ	権現堂森合線	1988	9.0	9.3	白鷹町	2020	I b	
常海沢橋	トコウミサワバシ	権現堂森合線	1993	8.8	10.0	白鷹町	2020	Ⅱ	排水管の腐食がみられる。
坂之下橋	サカノシタバシ	朝見屋敷線	1978	8.8	2.2	白鷹町	2021	Ⅱ	主桁のひび割れ・剥離、床版の漏水・遊離石灰がみられる。
上寺沢橋	カミテラサワバシ	沖姫城森合線	1972	8.5	6.0	白鷹町	2021	Ⅱ	地覆のひび割れ、支承の腐食、下部工の剥離・うきがみられる。
開拓橋	カイトクバシ	沖姫城森合線	1987	8.0	6.5	白鷹町	2022	I	
森合橋	モリアイバシ	沖姫城森合線	1987	3.3	6.6	白鷹町	2022	I	
越葉橋	コエハバシ	新地姫子沢線	1986	7.2	3.0	白鷹町	2021	I b	
観音堂橋	カンノドウバシ	山口谷地線	1989	8.3	2.9	白鷹町	2021	I a	
上常海沢橋	カミジョウカイザワバシ	赤間新地西線	1993	8.4	2.5	白鷹町	2021	I a	
谷町橋	タニマチバシ	谷町八ヶ森線	1952	3.4	5.2	白鷹町	2022	I	
深山橋	ミヤマバシ	赤坂深山線	2011	18.4	11.7	白鷹町	2022	I a	
箕和田橋	ミノワダバシ	箕和田神明線	1952	2.4	6.0	白鷹町	2022	I	
江合東橋	エアイヒガシバシ	箕和田神明線	1952	2.4	2.6	白鷹町	2022	I	
小四王橋	コシオウバシ	小四王線	2010	30.6	5.0	白鷹町	2021	I b	
高橋	タカバシ	雷神堂小四王原線	1954	14.7	4.2	白鷹町	2019	Ⅱ	主桁にひび割れ下部工に洗堀、高欄・地覆にひび割れがみられる。
薬研沢橋	ヤンゲンザワバシ	深山高岡大平線	1950	2.9	3.0	白鷹町	2022	Ⅱ	A2橋台に洗堀がみられる。
下の前橋	シタノマエバシ	上ノ台中善寺線	1986	33.1	3.6	白鷹町	2019	Ⅱ	地覆・高欄の腐食がみられる。
牛転橋	ウシコロビバシ	鮎貝牛転線	1950	3.5	3.0	白鷹町	2022	Ⅱ	主桁の鉄筋露出がみられる。
下栗生橋	シモクリョウバシ	深山唐松線	1998	2.9	10.5	白鷹町	2021	I a	
上栗生橋	カミクリョウバシ	深山唐松線	1998	2.9	7.0	白鷹町	2022	I	

道路橋名	フリガナ	路線名	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者 名	点検記録		
							点検実施 年度	橋梁全体の 判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
唐松橋	カラマツハシ	深山唐松線	2021	6.0	4.0	白鷹町	2023	I	
鴨川橋	カモガワハシ	黒鴨川前線	1964	14.5	5.5	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁の鉄筋露出、床版の漏水、下部工の剥離、支承部の腐食、伸縮装置の漏水がみられる。
上谷地橋	カミヤチハシ	ハヶ森谷地線	1950	4.9	3.6	白鷹町	2022	I	
北ノ沢橋	キタノサワハシ	佐野東新地線	1978	16.1	5.0	白鷹町	2019	I b	
森屋敷橋	モリヤシキハシ	池ノ端森屋敷線	1981	2.4	4.1	白鷹町	2022	I	
北中丸橋	キナカマルハシ	高岡横田尻線	1990	14.6	10.0	白鷹町	2020	Ⅱ	床版にひび割れがみられる。
南中丸橋	ミナミナカマルハシ	高岡横田尻線	1992	13.5	9.9	白鷹町	2020	I b	
田尻狐塚橋	タジリキツネヅカハシ	高岡横田尻線	1998	9.5	11.1	白鷹町	2020	Ⅱ	防護柵の変形、伸縮装置の漏水がみられる。
450-1橋	ヨンヒヤクゴジユウノイチハシ	箕和田江合北線	1952	2.3	4.0	白鷹町	2022	I	
450-2橋	ヨンヒヤクゴジユウノニハシ	箕和田江合北線	1952	2.3	2.5	白鷹町	2022	I	
八幡橋	ヤワタハシ	鮎貝中堰東高玉線	1960	15.8	2.9	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁下面の鋼板腐食、ウェブのひび割れがみられる。
絹市橋	キヌイチハシ	鮎貝中堰東高玉線	1970	31.9	3.5	白鷹町	2019	Ⅱ	桁塗装全面Rc-Ⅰ、支承塗装、地覆・高欄の腐食がみられる。
東高田橋	ヒガンタカダハシ	鮎貝中堰東高玉線	1978	21.0	6.0	白鷹町	2019	Ⅱ	桁塗装全面Rc-Ⅰ、支承塗装、地覆・高欄の腐食がみられる。
八幡橋	ヤワタハシ	鈴振田神明線	1963	16.0	8.6	白鷹町	2019	Ⅱ	ゴム支承の劣化、目地材の劣化・腐食がみられる。
糺町橋	アラマチハシ	鈴振田神明線	1963	2.6	9.7	白鷹町	2022	Ⅱ	床版に剥離がみられる。
館屋敷橋	タテヤシキハシ	入川原前線	1938	2.5	5.7	白鷹町	2022	Ⅱ	主桁に鉄筋露出がみられる。
竹の下橋	タケノシタハシ	浅立掘上線	1987	2.5	6.0	白鷹町	2022	I	
浅立一本松橋	アサダチッポンマツハシ	浅立広野線	1945	2.5	4.5	白鷹町	2022	Ⅱ	高欄に変形がみられる。
下夕町橋	シモタマチハシ	浅立広野線	1945	4.4	4.6	白鷹町	2022	I	
下一本松橋	シモイチッポンマツハシ	大明神姥川原線	1945	2.4	5.0	白鷹町	2022	I	
沼田橋	ヌマタハシ	浅立沼田岩崎線	1945	2.9	10.0	白鷹町	2022	I	

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者名	点検記録		
							点検実施年度	橋梁全体の判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
小山橋	コヤマハシ	浅立岩崎線	1945	2.0	3.9	白鷹町	2022	I	
上天神橋	カミテンジンハシ	大野新中俣線	1987	3.4	5.1	白鷹町	2022	I	
下岩崎橋	シモイワサキハシ	大野新中俣線	1987	3.4	5.1	白鷹町	2022	I	
荒井橋	アライハシ	上広野線	1987	2.4	4.0	白鷹町	2022	I	
大野橋	オオノハシ	中広野線	1945	4.3	4.7	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁の剥離・鉄筋露出、下部工の剥離がみられる。
上金池橋	カミカナイケハシ	畔藤中丸東線	1971	6.8	3.6	白鷹町	2021	I a	
上田中橋	カミタナカハシ	畔藤金池線	1971	5.5	4.0	白鷹町	2021	Ⅱ	地覆の剥離・欠損、路面の凹凸がみられる。
戸ノ腰橋	トノコシハシ	小峠代一線	1945	3.6	5.8	白鷹町	2022	I	
下耳堂川橋	シモミヅウガワハシ	社前越田下河原線	1987	10.2	3.8	白鷹町	2020	I a	
思川橋	オモイガワハシ	越田中川原線	1994	32.4	4.0	白鷹町	2022	Ⅱ	床版に床版ひび割れがみられる。
中越田橋	ナカコシダハシ	中越田線	1993	15.0	4.6	白鷹町	2019	I a	
下耳堂橋	シモミヅウハシ	田辺揚水場線	1987	10.7	3.0	白鷹町	2021	I a	
耳堂橋	ミヅウハシ	田中仙香山線	1980	9.1	6.0	白鷹町	2021	Ⅱ	防護柵の腐食、地覆の剥離欠損がみられる。
児育橋	コソダテハシ	杉沢小山沢線	1974	15.7	6.0	白鷹町	2019	Ⅱ	下部工にひび割れ、高欄・地覆に防食機能の劣化がみられる。
上杉沢橋	カスギサワハシ	上杉沢線	1976	13.7	4.5	白鷹町	2021	Ⅲ b	主桁のひび割れ・漏水・遊離石灰、床版の漏水・遊離石灰がみられる。
小野ヶ入橋	オノガイリハシ	杉沢坊屋敷線	1976	6.3	1.6	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁・高欄の剥離、床版の遊離石灰がみられる。
思川観音橋	オモイガワカンノンハシ	杉沢石佛線	1977	8.1	2.5	白鷹町	2021	I a	
上児育橋	カミコソダテハシ	杉沢藤之前線	1976	12.5	3.0	白鷹町	2021	I a	
稔橋	ミノルハシ	十王杉沢線	1995	10.8	14.1	白鷹町	2020	I b	
豊橋	ユタハシ	十王杉沢線	1986	12.5	6.5	白鷹町	2022	Ⅱ	橋台にひび割れがみられる。
嫁取橋	ヨメトリハシ	十王杉沢線	1973	13.1	6.5	白鷹町	2022	Ⅱ	高欄にボルト脱落がみられる。

道路橋名	フリガナ	路線名	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者 名	点検記録		
							点検実施 年度	橋梁全体の 判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
誕生橋	タンジョウバシ	十王杉沢線	1986	12.7	6.0	白鷹町	2020	I b	
西館ノ下橋	ニシタテノタバシ	廻り屋上太 田線	1965	2.4	6.0	白鷹町	2022	I	
太田橋	オオタバシ	上宿越田荒 砥線	1965	2.5	4.3	白鷹町	2022	I	
馬之丞橋	ウマノジョウバシ	上宿越田荒 砥線	1965	2.3	10.0	白鷹町	2022	I	
下貝生川橋	シモカイショウガワ バシ	上宿越田荒 砥線	1965	28.3	3.1	白鷹町	2019	Ⅱ	下部工にひび割れがみられる。
岩の下橋	イワノタバシ	下宿荒砥線	1997	25.0	5.0	白鷹町	2019	I a	
松岡橋	マツオカバシ	貝生川松岡 線	2004	25.7	5.5	白鷹町	2020	I b	
貝生川橋	カイショウガワバ シ	貝生川石佛 線	2003	29.6	5.0	白鷹町	2019	I a	
草木沢川橋	クサキサワガワ バシ	東町本宿線	1979	9.8	5.0	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁に剥離、地覆の変形がみられる。
愛宕橋	アタゴバシ	野崎愛宕線	1980	11.9	5.0	白鷹町	2020	Ⅱ	主桁の剥離がみられる。
雷神橋	ライジンバシ	愛宕山線	1978	12.5	5.0	白鷹町	2020	I a	
向山橋	ムカイヤマバシ	向山愛宕線	1995	13.2	5.0	白鷹町	2020	I a	
小四王窪橋	コシオウクボバシ	草木権次平 線	1987	10.4	4.5	白鷹町	2022	I	
中十王橋	ナカジュウオウバ シ	中十王東線	1960	10.4	3.0	白鷹町	2021	I a	
関寺橋	セキデラバシ	関寺線	1989	23.3	6.0	白鷹町	2019	I b	
称名寺橋	ショウミョウジバ シ	称名寺線	1983	26.2	3.6	白鷹町	2019	I a	
下草木沢川橋	シモクサキサワガ ワバシ	落合線	1978	21.3	3.0	白鷹町	2020	Ⅱ	支点上補剛材の腐食や支承アンカーボ ルトのゆるみがみられる。
向橋	ムカイバシ	下山萩野線	1993	9.4	5.0	白鷹町	2021	I a	
寒金橋	カンガネバシ	湯ノ沢線	1997	14.0	4.0	白鷹町	2020	I a	
岩戸橋	イワトバシ	平田實森線	2001	10.4	3.5	白鷹町	2021	I a	
平田橋	ヒラタバシ	平田中道線	2001	11.2	2.5	白鷹町	2021	I a	

道路橋名	フリガナ	路線名	架設 年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者 名	点検記録		
							点検実施 年度	橋梁全体の 判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
窪橋	クボハシ	中滝野線	1968	6.0	4.0	白鷹町	2022	I	
東小手沢橋	ヒガシコテザワハシ	稲荷小手沢線	1960	2.4	3.1	白鷹町	2022	I	
五郎山橋	ゴロウヤマハシ	五郎山村松線	2023	5.3	4.3	白鷹町	2022	Ⅳ	A2橋台(石積護岸)の一部欠損により上部工の端部が宙に浮いており、橋としての機能に支障が生じている。
向田橋	ムコウダハシ	東俣山道線	2021	6.0	3.0	白鷹町	2023	I	
小橋	コハシ	小橋線	1993	6.4	3.5	白鷹町	2021	I a	
萩野一本松橋	ハギノイツホシマツハシ	一本松線	1989	2.4	3.0	白鷹町	2022	I	
新田沢橋	シンデンザワハシ	滝野新田沢線	1990	5.2	3.0	白鷹町	2021	Ⅱ	主桁のひび割れがみられる。
上新田沢橋	カミシンデンザワハシ	滝野新田沢線	1981	5.1	3.1	白鷹町	2021	Ⅱ	護岸部に欠損がみられる。
蒔沢橋	マキサワハシ	蒔沢萩野線	1963	6.7	4.4	白鷹町	2021	Ⅱ	護岸部の洗掘がみられる。
寺橋	テラハシ	蒔沢萩野線	1989	3.5	5.0	白鷹町	2022	I	
美並橋	ミナミハシ	入川原線	1938	2.5	5.7	白鷹町	2022	I	
宝前橋	ホウゼンハシ	ニュータウン中央線	1990	18.0	14.6	白鷹町	2019	I b	
米沢川橋	ヨネザワガワハシ	荒砥細野線	1960	10.6	5.5	白鷹町	2022	Ⅱ	G4主桁の下面に、ひび割れ(再劣化)がみられる。
新田沢橋	シンデンザワハシ	荒砥細野線	1990	3.9	23.6	白鷹町	2021	I a	
川窪橋	カワクボハシ	荒砥細野線	1960	4.8	7.4	白鷹町	2022	Ⅲ b	河床の著しい低下と新規の洗掘がみられる。
細野前田橋	ホソノマエダハシ	荒砥細野線	1991	17.8	5.0	白鷹町	2022	Ⅱ	橋台にひび割れがみられる。
関沢橋	セキサワハシ	下山佐野原線	1969	7.0	6.6	白鷹町	2020	I a	防護柵の破損、橋台に漏水・遊離石灰、床版の剥離・鉄筋露出がみられる。
貝生橋	カイショウハシ	荒砥浅立線	1995	27.2	18.0	白鷹町	2022	Ⅲ a	A1橋台と上流側堤防護岸との間に流水音が聞こえている。
畔藤橋	クロフジハシ	荒砥浅立線	1986	21.3	8.3	白鷹町	2019	Ⅱ	伸縮装置の変形がみられる。
耳堂川橋	ミトウカワハシ	荒砥浅立線	1985	11.1	12.7	白鷹町	2020	Ⅱ	床版の漏水・遊離石灰、高欄の腐食がみられる。
本宿橋	モトジユクハシ	荒砥駅本宿線	1979	5.1	7.4	白鷹町	2022	Ⅱ	防護柵に変形がみられる。

道路橋名	フリガナ	路線名	架設年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	管理者名	点検記録		
							点検実施年度	橋梁全体の判定区分	所見等 ※変状・損傷の概要 ※判定区分Ⅱ以上を記載
ポンソー・マキサワ橋	ポンソー・マキサワバシ	菖蒲萩野線	2004	19.7	10.6	白鷹町	2019	Ⅱ	下部工にひび割れがみられる。
金池橋	カナイケバシ	浅立小山沢線	1971	4.2	6.4	白鷹町	2022	Ⅰ	
田中橋	タナカバシ	浅立小山沢線	1971	3.6	11.2	白鷹町	2022	Ⅰ	
浅立岩崎橋	アサダチワサキバシ	細越浅立線	1945	6.0	5.0	白鷹町	2021	Ⅱ	A1側下流で舗装補修後の路面凹凸(再劣化)がみられる。
天神橋	テンジンバシ	上広野南線	1945	4.3	4.5	白鷹町	2022	Ⅱ	防護柵に欠損がみられる。